

令和2年度 当初予算要求事業内容説明書

8款 1項 1目

第2章 快適で、安全・安心なまちづくり

基本施策3 消防・防災の充実

施策2 消防・救急体制の整備を図ります

【会計】一般会計

8款:消防費 1項:消防費 1目:消防総務費

事業	187	救命救急処置事業
担当所属	危機管理室	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
2,112千円	2,112千円				

【事業の概要】

事業の概要	<ul style="list-style-type: none">佐倉市公共施設内に86台設置したAEDの機器賃借料の支払いをするとともに、消防団員を対象とした普通救命講習会を開催し、消防団員の救命技能向上を図ります。貸出用AEDを2台配備し、市民主催等行事用にAEDを貸出します。貸出用AED(トレーニング機)を1台配備し、市民主催の救命講習会等のためにAED(トレーニング機)を貸出します。
事業の目的	公共施設へのAEDの設置と市民主催行事へのAEDの貸出しを実施することで救命救急体制の充実を図ります。
事業の効果	公共施設にAEDを設置するとともに、市民主催行事にAEDの貸出しを実施することにより、緊急時に必要な救命措置を執行できる体制が構築できます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
11 需用費		
消耗品費	33千円	AED用消耗品
14 使用料及び賃借料		
機器賃借料	2,079千円	市施設(市長部局)に設置しているAED46台分の賃借料
計	2,112千円	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和2年度計画値
AED設置数	86施設
AED設置率	100%